

みなさん、こんにちは！
九大学研都市メールマガジン事務局です。

10月に入りましたが、日増しに秋が深まり、過ごしやすい季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今号も、九大学研都市エリアのイベントや九大学研都市に関する情報を皆さまへお届けして参りますので、よろしくお願いいたします。

* * * *

○**INDEX**○

* * * *

OPACKからのお知らせ

- 【1】「NanotechJapan Bulletin」特集記事に掲載されました!!
九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)

OPACKからセミナーのお知らせ

- 【2】「九州大学学術研究都市」セミナーin東京2016開催のご案内！
九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)
〔平成28年10月28日(金)〕
講演会 13:30～17:00
交流会 17:00～18:30

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

- 【3】日本・ドイツ・オーストラリア 合同国際シンポジウム
「市民が創る新しい未来」開催のご案内！
九州大学大学院地球社会統合科学府
〔平成28年10月10日(月・祝日) 10:00～18:00〕

- 【4】「九州大学新技術説明会」開催のご案内！
九州大学学術研究・産学官連携本部総括企画調整グループ
〔平成28年10月13日(木) 10:30～15:00〕

- 【5】特別講演会
「グローバル化時代の感染症問題 - その現状と課題 - 」
開催のご案内！
九州大学大学院地球社会統合科学府
〔平成28年10月15日(土) 14:30～16:30〕

- 【6】『九州大学アカデミックフェスティバル2016』
開催のご案内！
九州大学総務部同窓生・基金課同窓生連携係
〔平成28年10月15日(土) 10:30～16:00〕

- 【7】公開講座
「建築探偵シリーズ 汎美計画から芸術工学へ
～芸術工学の創造者小池新二(九州芸術工科大学初代学長)の
戦前期デザイン思想と戦後の実践を巡る物語(その3)～」

開催のご案内！

九州大学芸術工学部
〔平成28年10月18日（火）～12月27日（火）全6回〕
19:00～21:00

【8】第107回分析基礎セミナー
「実用機器分析【8】走査型プローブ顕微鏡の基礎と応用」

開催のご案内！【New!!】
九州大学中央分析センター
〔平成28年10月20日（木）13:00～17:00〕

【9】公開講座
「絵画で楽しむシェイクスピア」開催のご案内！【New!!】
九州大学芸術工学部
〔平成28年10月22日（土）15:00～17:00〕

【10】『平成28年度第1回「水素燃焼・安全評価に関する研究分科会」』

開催のご案内！
福岡水素エネルギー戦略会議事務局
〔平成28年10月26日（水）15:00～16:45〕

【11】「第11回ビジネス創造交流会」開催のご案内！【New!!】
九州大学学術研究・産学官連携本部総括企画調整グループ
〔平成28年11月4日（金）16:00～18:00〕

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【12】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている
学外の研究者の皆様へ
九州大学工学研究院

【13】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！
福岡県企業局

【14】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について
糸島市役所企画部地域振興課

* * * *

○**** 本文 ****○

* * * *

OPACKからのお知らせ

【1】「NanotechJapan Bulletin」特集記事に掲載されました!!
九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）

2016.1.27（水）～1.29（金）に開催されましたnano tech 2016において、
「九州大学の研究成果という知的資源の活用と産業界の事業化需要を
結びつけ、産学官の連携と地域経済の活性化を目指す取り組みを賞す」として、
nano tech実行委員会（<http://www.nanotechexpo.jp/main/outline.html>）
より、「nano tech大賞 2016 産学連携賞」をいただきました。

この受賞を機に、次のとおり特集記事を組んでいただきましたので、
ご覧ください。

・掲載号（NanotechJapan Bulletin Vol.9, No.4）
<http://nanonet.mext.go.jp/magazine/1292.html>

・掲載記事

<http://nanonet.mext.go.jp/magazine/1296.html>

・受賞のお知らせ (OPACK、Webページ)

<http://www.opack.jp/topics/detail/35>

あらためまして、共同出展いただきました各機関・団体並びに、ご協力いただきました各研究室、共同研究の関連各社の日々の研究、開発のご尽力に感謝申し上げます。

また、今回の受賞を励みに「知の拠点づくり」を目指し、さらなる産学連携並びに九大学研都市づくりに励んで参りたいと存じますので、皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。

OPACKからセミナーのお知らせ

【2】「九州大学学術研究都市」セミナーin東京2016開催のご案内！
九州大学学術研究都市推進機構 (OPACK)

概要：

九州大学学術研究都市における先進的な取り組みを紹介するセミナーを次のとおり開催します。

このセミナーでは、「水素エネルギー」「次世代有機光エレクトロニクス」「共進化システム創成拠点」に注目し、『新たな社会の創造』をテーマとしてセミナーを開催します。

九州大学学術研究都市及びその周辺で行われている新たな社会システム創造に向けた研究開発や実証試験、及び産業化に向けた取り組みを紹介するとともに、九州大学を核として産学官連携が行われている学研都市の魅力についても紹介します。

当日は、情報交換や懇親の場として交流会も開催する予定にしております。是非、皆さまのご参加をよろしくお願いいたします。

日時：平成28年10月28日(金)

講演会 13:30～17:00

交流会 17:00～18:30

場所：品川プリンスホテル

東京都港区高輪4-10-30

セミナー場：メインタワー36階「ガーネット36」

交流会場：メインタワー34階「ルビー34」

<http://www.princehotels.co.jp/shinagawa/access/>

講演：

・第一部講演

『水素エネルギー普及に向けた九州大学の挑戦』

九州大学 水素エネルギー国際研究センター

センター長 佐々木一成 氏

『水素社会実現に向けた大型燃料電池の開発と今後の展望』

三菱日立パワーシステムズ株式会社 燃料電池事業室

室長 北川 雄一郎 氏

『低炭素社会に向けた革新的燃料電池の研究開発』

東京ガス株式会社 基盤技術部 主席研究員

九州大学客員教授 松崎 良雄 氏

・第二部講演

『革新的な有機発光材料の創製から九大発ベンチャーへの展開』

九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター（O P E R A）
センター長 安達 千波矢 氏

『九州大学C O Iプログラム「共進化社会システム創成拠点」の進捗と今後』
九州大学 共進化社会システム創成拠点
拠点長 是久 洋一 氏

定員：150名

申込締切：平成28年10月21日（金）
先着順（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

参加費：無料です。

申込方法：

E-mail：semi.tokyo@opack.jpに貴社名、役職・氏名、ご連絡先および
交流会の出欠をご明記の上、お申込みください。
別紙PDFのセミナーチラシ（申請書）を取得の上、FAXにてお申込み
ください。
セミナーチラシ（申請書）は下記URLからも取得可能です。
<http://www.opack.jp/events/detail/91>

主催：（公財）九州大学学術研究都市推進機構
共催：九州大学学術研究都市推進協議会
後援：国立大学法人九州大学、福岡県、福岡市、糸島市、
（一社）九州経済連合会、福岡水素エネルギー戦略会議

お問合せ先：

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構【担当：秋山】
TEL：092-805-3677
FAX：092-805-3678

・九州大学学術研究都市セミナー：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_14104_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【3】日本・ドイツ・オーストラリア 合同国際シンポジウム
「市民が創る新しい未来」開催のご案内！
九州大学大学院地球社会統合科学府

概要：

九州大学大学院地球社会統合科学府では、平成28年10月10日（月・祝日）に、
日本国内・ドイツ・オーストラリアの研究者および福岡のNGO関係者をお招きして、
合同国際シンポジウム「市民が創る新しい未来」を開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成28年10月10日（月・祝日）10:00～18:00

場所：九州大学西新プラザ大会議室
（福岡市早良区西新2-16-23）
<http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html>

内容

10:00 開会の挨拶 三隅 一人（九州大学 教授）

10:05 基調講演「市民とは何か」中野 晃一（上智大学 教授）

「市民（権）の基盤：アイデンティティと参加」
ガブリエレ・フォーグト（ハンブルグ大学 教授）

「トランスナショナルな運動と市民アイデンティティ」
サイモン・アヴェネル（オーストラリア国立大学 准教授）

全体討論

（休憩 12:00～13:30）

13:30 ラウンドテーブル「市民活動を活動家の視点から考える」

「母親たちによる市民運動の事例」
フェーベ・ステラー・ホルドグリューン
（ドイツ日本研究所 副所長）

福岡ユースムーブメント（FYM）
3.1文化祭実行委員会
アジア女性センター

討論 イルゼ・レンツ（ボーフム大学 教授）

15:30 映画上映「首相官邸の前で」（監督 小熊 英二）

17:30 質疑応答 小熊 英二（慶応義塾大学 教授）

18:00 閉会

使用言語：日本語・英語（同時通訳あり）

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料です。

申込方法：以下のフォームよりお申し込みください。
<https://isgs.kyushu-u.ac.jp/Project/entry.html>

お問合せ先：
九州大学大学院地球社会統合科学府 グローバル化プロジェクト推進室
TEL：092-802-5670
E-mail：event@scs.kyushu-u.ac.jp

・日本・ドイツ・オーストラリア 合同国際シンポジウム「市民が創る新しい未来」：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_14105_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】「九州大学新技術説明会」開催のご案内！
九州大学学術研究・産学官連携本部総括企画調整グループ

概要：

九州大学では、科学技術振興機構（JST）と共催で「九州大学新技術説明会」

を開催いたします。

ライセンス・共同研究可能な技術を発明者自らが発表いたします。
多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成28年10月13日（木） 10：30～15：00

場所：JST東京本部別館1Fホール（東京・市ヶ谷）
<https://shingi.jst.go.jp/access.html>

内容：WEBページ参照
<http://airimaq.kyushu-u.ac.jp/ja/topics/index.php?code=18&cat=2>

対象者：企業等の方

定員：ございません。

参加費：無料です。

申込期限：ございません。（当日会場での参加申込も可能です。）

申込方法：WEBフォームで申込
https://shingi.jst.go.jp/kobetsu/kyushu-u/2016_kyushu-u.html

お問い合わせ先：
九州大学学術研究・産学官連携本部
総括企画調整グループ 大谷
電話：092-832-2127
E-Mail: coordinate@airimaq.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【5】特別講演会
「グローバル化時代の感染症問題 - その現状と課題 - 」
開催のご案内！
九州大学大学院地球社会統合科学府

概要：

九州大学大学院地球社会統合科学府では、平成28年10月15日（土）に、
東北大学大学院医学系研究科の押谷仁教授をお招きして、特別講演会
「グローバル化時代の感染症問題 - その現状と課題 - 」を開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成28年10月15日（土） 14：30～16：30

場所：九州大学西新プラザ大会議室
（福岡市早良区西新2-16-23）
<http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html>

内容
14：15 開場

14：30 開会の挨拶

14:40 講演「グローバル化時代の感染症問題 - その現状と課題 - 」
押谷 仁 教授（東北大学大学院医学系研究科）

15:40 質疑応答

16:30 閉会

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料です。

申込方法：以下のフォームよりお申し込みください。
<https://isgs.kyushu-u.ac.jp/ISGSevent/entry.html>

お問合せ先：
九州大学大学院地球社会統合科学府
TEL：092-802-5762
E-mail：isgs-event@scs.kyushu-u.ac.jp

・「グローバル化時代の感染症問題」ポスター：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_14107_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【6】『九州大学アカデミックフェスティバル2016』

開催のご案内！

九州大学総務部同窓生・基金課同窓生連携係

概要：

九州大学では、研究成果、キャンパスなど九州大学の“今”を楽しく
知っていただく一日として、10月15日（土）に伊都キャンパスで
『九州大学アカデミックフェスティバル』を初めて開催します。

伊都キャンパス完成まであと2年、社会と共に発展する大学をめざし、
研究成果見本市、伊都キャンパス・バスツアー、九州大学の“今”が
よくわかるミニ講義などを楽しんでいただきながら、九州大学に在籍経験の
ある方々はもちろん、高校生、地域の方々など社会のみなさまとのつながりを
深めるイベントです。

入場無料で、事前申し込み受付中です。多くのご参加をお待ちいたします。

日時：平成28年10月15日（土）
10:30～16:00（受付10:00～）

会場：九州大学伊都キャンパス 椎木講堂 等
<http://shiiki-hall.kyushu-u.ac.jp/access/>

内容：
10:30～11:00
オープニングムービー
（なつかしい写真を見ながら歌う「松原に」）
久保千春総長 開会あいさつ
九州大学の“今”がよくわかるムービー
福岡同窓会 貫正義会長 あいさつ

11:00～12:20

九州大学の“今”がよくわかるミニ講演

井上 陽南子（21世紀プログラム文系・4年生山川賞受賞学生）

辻 尚道（農学部・4年生 山川賞受賞学生）

鵜飼 哲矢 准教授（芸術工学研究院）

佐々木 一成 教授（工学研究院）

12:20～12:35

燃料電池自動車（ホンダ・クラリティ）

納車式（九大公用車として）

12:35～13:20

交歓会（ガレリア内）

12:20～16:00

伊都キャンパス・バスツアー（5コース×2便）

研究成果見本市、うまかもん市、九大グッズ市（ガレリア）

九州大学の“今”がよくわかるミニ講義（大会議室）

同窓生と在学生の交流会 福岡同窓会の企画として実施

定員：ございません。

参加費：無料です。

申込方法：当日のご参加も可能ですが、原則として事前の申し込みをお願いいたします。

（TEL・FAX・E-mail・Web サイトにて受付しております。）

九州大学アカデミックフェスティバルホームページ

http://kikin.kyushu-u.ac.jp/academic_festival/

お問合せ先・事前申し込み先：

九州大学総務部同窓生・基金課同窓生連携係

TEL：092-802-2158

FAX：092-802-2149

E-mail：academic-fes@jimu.kyushu-u.ac.jp

・九州大学アカデミックフェスティバル：

https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_14108_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【7】公開講座

「建築探偵シリーズ 汎美計画から芸術工学へ

～芸術工学の創造者小池新二（九州芸術工科大学初代学長）の

戦前期デザイン思想と戦後の実践を巡る物語（その3）～」

開催のご案内！

九州大学芸術工学部

概要：

2018年に九州大学芸術工学部は前身の九州芸術工科大学創立（1968年）から半世紀を迎え世界的なデザイン教育拠点へ躍進中です。
創建以来、理念として示された「技術の人間化」は初代学長小池新二により構想されたものですが、その母体となった人間哲学やデザイン思想は1943年（昭和18年）発行「汎美計画」に見られます。
本講座では「芸術工学」の創造者小池新二の戦前期から戦後へ脈々と受け継がれた人間哲学やデザイン思想を多角的に検証していきます。

みなさまのご参加をお待ちいたしております。

日時：平成28年10月18日（火）～12月27日（火）全6回
19:00～21:00

場所：九州大学大橋キャンパス 5号館3階 531講義室
（福岡市南区塩原4-9-1）
<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/watch/campus>
九大大橋キャンパスマップ中、9番の建物です。

内容

第1回 10月18日（火）
小池新二の人物譜と建築哲学
講師：藤原 恵洋（九州大学大学院芸術工学研究院・教授）

第2回 11月1日（火）
小池新二のバウハウス観
講師：藤原 恵洋

第3回 11月15日（火）
小池新二の生活デザイン観
講師：森下 明彦（元神戸芸術工科大学教授）

第4回 11月29日（火）
小池新二のインダストリアルデザイン観
講師：諸星 和夫（元トヨタ自動車デザイン部長）

第5回 12月13日（火）
小池新二のアジア造形観
講師：藤原 恵洋

第6回 12月27日（火）
まとめ～小池新二のデザイン思想とデザイン観
講師：藤原 恵洋

対象者：一般の方30名（先着順）

参加費：7,400円

申込期限：平成28年10月14日（金）

申込方法：ハガキ、FAX、電子メールにて受け付けます。
下記の情報をご記入のうえ、お申し込みください。

- (1) 受講希望講座名
- (2) お名前とフリガナ
- (3) ご住所・郵便番号
- (4) 電話番号
- (5) 年齢・性別
- (6) ご職業・学校名等

- (7) 大学からの資料の送付について
(a) 新規に開講する公開講座の案内について(必要・不要)
(b) 芸術工学部(府・研究院)からの諸案内や資料送付について(必要・不要)

(7)の(a)(b)を記入されていない場合は、
「必要」とさせていただきます。

お問合せ先：九州大学芸術工学部学務課入学試験係 山本
TEL：092-553-4587
FAX：092-553-4597
E-mail：gkgnyushi@jimu.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【8】第107回分析基礎セミナー
「実用機器分析【8】走査型プローブ顕微鏡の基礎と応用」
開催のご案内!【New!!】
九州大学中央分析センター

概要：

九州大学中央分析センターでは平成19年より毎年定期的(年10回程度)に分析基礎セミナーを開催しております。

これは機器分析の原理・基礎知識を習得してより効果的に分析機器を使用していただくことを目的とするものです。

今年度は「実用」を中心に、教科書では学べない内容も提供していきます。

今回は走査型プローブ顕微鏡に関して知識が得られる内容です。

日時：平成28年10月20日(木)13:00~17:00

場所：九州大学伊都キャンパス 工学部第16講義室(総合学習プラザ2F)
(福岡市西区元岡744)
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus>
九大伊都キャンパスマップ中、32番の建物になります。

内容：

<13:00-14:00>「走査型プローブ顕微鏡の基礎」
走査型プローブ顕微鏡(SPM)は、比較的簡易な条件でナノレベルのイメージングが可能です。物理や工学系の基礎研究に留まらず、近年は生物系や産業系サンプルにも用いられるようになり、身近な観察ツールとして広く普及しています。本セミナーでは、SPMの原理、装置構造など基礎情報を中心に、分かりやすく解説致します。

<14:00-15:00>「走査型プローブ顕微鏡の材料評価への応用」
“原子が観える顕微鏡”として1980年代に脚光を浴びたSPMは現在ではそれに留まらず、測定対象物も多岐に渡り幅広い分野で使用されています。SPMの特徴である高分解能観察/計測、物性イメージング(機械物性、電磁気物性)、環境制御(加熱・冷却、真空など)をキーワードに、高分子、金属、半導体デバイス、電池材料などの評価事例を紹介します。

<15:15-16:00>「生体試料への新しいAFM技術」

～ PeakForce Tappingによる生細胞とDNA二重螺旋～

従来のTappingモードを凌駕する新しいPeakForce Tappingモード技術を中心に、生物試料の観測事例と、最新の高速測定の実例をご紹介します。PeakForce Tappingは開発されてから昨年までの5年分の集計で、査読論文の1000報以上に採用されている注目される制御モードです。

< 16:00-17:00 > 「ナノサーチ顕微鏡のご紹介」

ナノサーチ顕微鏡は、世界で初めてミリメートルからナノメートルまでの非常に広いレンジで、観察および計測を可能にした装置です。SPMスキャナとレーザー顕微鏡の対物レンズが同じレボルバに搭載され、切替も容易なので、観察視野上でシームレスに拡大する事ができます。本セミナーでは、最新モデルの機能、アプリケーションをご紹介します。

(補足：伊都分室の既設のレーザー顕微鏡を本年10月にナノサーチ顕微鏡に改造します。)

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料です。

申込方法・申込期限：

当日までにメールまたはファックスで
ご氏名・ご所属を明記の上お申込みください。

お問合せ先：

九州大学 中央分析センター伊都分室 渡辺
TEL : 092-802-2857 FAX : 092-802-2858
E-mail : watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【 9 】 公開講座

「絵画で楽しむシェイクスピア」開催のご案内！【New!!】
九州大学芸術工学部

概要：

今年、没後400年を迎えた英国劇作家シェイクスピアの作品は、絵画にも取り上げられ、名画を生んできました。本講座では図像や絵画によってシェイクスピアについて何が分かるのかを検討し、名場面を描いた絵画を鑑賞しながら、英国シェイクスピア俳優の伝統やシェイクスピア受容史について紹介します。

講師：芸術工学研究院 准教授 大島久雄

日時：平成28年10月22日(土) 15:00～17:00

場所：九州大学大橋キャンパス 5号館512教室
(福岡市南区塩原4-9-1)
<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/watch/campus>
九大大橋キャンパスマップ中、9番の建物です。

内容：

英国が生んだ世界的な劇作家シェイクスピアは、今年、没後400年を迎え、国内外で記念行事・公演やシェイクスピアを取り上げた学会等が開催されています。シェイクスピア劇は、画家にもインスピレーションを与え、名画を生んできました。

本講座は、これまで映画・劇場公演・ミュージカル・オペラ等における多様なシェイクスピアの魅力を紹介して来ましたが、今回は没後400年を意識しつつ絵画や図像によって名場面を鑑賞しながらシェイクスピアに関する理解を深め、特に絵画に視覚的に記録された英国シェイクスピア俳優の伝統や、シェイクスピア受容（アフターライフ）を特徴付けるシェイクスピア拝形成の過程を紹介します。

対象者：一般の方

定員：60名（先着順）

参加費：無料です

申込期限：定員に達する迄

申込方法：電子メール、FAX、ハガキ

下記の情報をご記入のうえ、お申し込みください。

- (1) 受講希望講座名
- (2) お名前とフリガナ
- (3) ご住所・郵便番号
- (4) 電話番号
- (5) 年齢（学年）・性別
- (6) ご職業・学校名等
- (7) 大学からの資料の送付について
 - (a) 新規に開講する公開講座の案内について（必要・不要）
 - (b) 芸術工学部（府・研究院）からの諸案内や資料送付について（必要・不要）

(7)の(a)(b)を記入されていない場合は、「必要」とさせていただきます。

お問合せ先：九州大学芸術工学部学務課入学試験係
住所：〒815 - 8540 福岡市南区塩原4丁目9番1号
電話：092-553-4587
FAX：092-553-4597
E-mail：gkgnyushi@jimu.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【10】『平成28年度第1回「水素燃焼・安全評価に関する研究分科会」』
開催のご案内！
福岡水素エネルギー戦略会議事務局

概要：

福岡水素エネルギー戦略会議では、水素に関連する様々なテーマをもとに、研究分科会を開催します。各分野の第一線でご活躍中の方々を講師としてお招きして関連分野の最新情報を提供しています。

是非、自社の製品開発などにご活用ください。

皆様のご参加をお待ちしております。

第1回「水素燃焼・安全評価に関する研究分科会」
(<http://www.f-suiso.jp/info/11274.html>)

日時：平成28年10月26日(水) 15:00～16:45

会場：マリンメッセ福岡
(福岡市博多区沖浜町7-1) 3階 セミナー室D
<http://www.marinemesse.or.jp/messe/access/>

定員：45名(定員に達し次第、受付を終了します。お申込はお早めに。)

受講料：無料です。

申込方法：オンラインフォームより、お申込ください。
戦略会議ホームページ：<http://www.f-suiso.jp/info/11274.html>

プログラム：

講演1 『危険物規制と水素スタンドについて』
総務省 消防庁 危険物保安室 危険物施設係 総務事務官 河本 崇希 氏

講演2 『水素安全関連の最近の状況』
九州大学大学院工学研究院 地球資源システム部門 准教授 井上 雅弘 氏

講演3 『材料に及ぼす水素の影響』
九州大学大学院 工学研究院機械工学部門 教授 杉村 丈一 氏

詳細は、こちらをご覧ください。
<http://www.f-suiso.jp/info/11274.html>

お問合せ先：
九州大学水素エネルギー国際研究センター 蓮尾
TEL：092-802-3303
E-mail：info@h2.kyushu-u.ac.jp
HP：<http://www.f-suiso.jp/>

今回は、「モノづくりフェア2016」(10/26～28日刊工業新聞社主催)会場での開催となります。分科会ご参加の方は、同フェアに無料でご入場いただけます。
(モノづくりフェア2016の詳細は、こちらをご覧ください。)
<http://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【11】「第11回ビジネス創造交流会」開催のご案内!【New!!】
九州大学学術研究・産学官連携本部総括企画調整グループ

概要：

九州大学と西日本シティ銀行及びNCBリサーチ&コンサルティング共催の「第11回ビジネス創造交流会」を下記の通り開催いたします。

この会では、九州大学やその他大学、研究機関の研究内容や研究成果を地元の企業様に解り易く解説し、セミナー後の懇談会では研究者と参加者で自由闊達な懇談を行っていただく時間を用意しております。

テーマは毎回異なった学術分野から事業化されやすいものを選択し、隔月の開催を予定しております。

新規事業の開拓や業務の課題解決のご参考に、奮ってご参加ください。

第11回目となる今回のテーマは

「メタボロミクスが拓く成分プロファイリングの世界」

です。

日時：平成28年11月4日（金）16：00～18：00

場所：（株）NCBリサーチ&コンサルティング セミナー室
（〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀ビル13階）
<http://www.johoza.co.jp/map/top.html>

対象者：企業、団体にご所属の方

対象企業：食品メーカー、健康食品メーカー、医薬品メーカー、
化粧品メーカー、化学品メーカー、各種検査機関、その他

内容

テーマ：「メタボロミクスが拓く成分プロファイリングの世界」

講師：九州大学生体防御医学研究所

教授 馬場 健史

定員：30名（応募者多数の場合抽選）

参加費：不要です。

申込方法：

参加ご希望の方は、次の必要事項をご記入の上、
メールまたはFAXでお申し込み下さい。（書式は自由）

< 必要事項 >

氏名

御所属先（会社名・部署・役職名）

電話番号

メールアドレス

・ E-Mail: business@airimaq.kyushu-u.ac.jp

・ FAX: 092-832-2195

詳細は、下記をご覧ください。

http://airimaq.kyushu-u.ac.jp/upload_file/editor_files/business11.pdf

申込期限：平成28年10月28日（金）

お問い合わせ先

九州大学 学術研究・産学官連携本部 総括企画調整グループ
松尾

電話：092-832-2126

FAX：092-832-2195

E-Mail: business@airimaq.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【12】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている
学外の研究者の皆様へ
九州大学工学研究院

概要：

九州大学工学研究院では、現在、超顕微解析センター及び工学研究院保有の分析・解析機器について、被災地の研究機関・研究者への優先的利用の供与及び使用料免除等にてご利用いただけるよう検討いたしております。

詳しくは、次のページをご覧ください。

- ・ <http://bunseki.kyushu-u.ac.jp/bunseki/20160516.html>
- ・ <http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/>

その他にも、九州大学におきましては、非常食や支援物資の提供のほか、災害派遣医療チームの派遣を行うなど、様々な形で平成28年熊本地震へ対応しているところです。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。

【平成28年熊本地震への対応等】

- ・ <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/approach/kumamotoquake/>
- ・ http://www.kyushu-u.ac.jp/f/27579/shien_torikumi_160425.pdf
- ・ <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/app/modules/information/detail.php?storyid=1184&categoryid=1>

お問合せ先

九州大学ナノテクPF事務局

E-mail : nano_hvem@hvem.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【13】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！

福岡県企業局

概要：

福岡県企業局では、糸島リサーチパークの分譲を行っています。

糸島リサーチパークは、西九州自動車道前原インターチェンジに隣接し、交通アクセスに優れ、また、糸島市内周辺地域は、九州大学を中心に、高水準の教育と技術力を身につけ、働く意欲に満ちた優秀な若い人材が豊富で、研究機関等の立地に最適な用地です。

リサーチパーク内には、既に、水素エネルギー製品研究試験センター、三次元半導体研究センター、社会システム実証センターの3施設が立地し、今後も研究機関等の立地が見込まれています。

福岡県への進出を御検討の企業におかれましては、ぜひ糸島リサーチパークへの立地を御検討いただきますようお願いいたします。

糸島リサーチパークの概要

所在地：糸島市東

分譲面積：56,680㎡

分譲単価：25,000円/㎡

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/90>

その他の工業団地（磯光工業団地：宮若市）

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/16>

* 販売区画については変わっていることがありますので、お問い合わせください。

問い合わせ先

福岡県企業局管理課企画開発係 担当者 津留(つる)・有吉(ありよし)

TEL：092-643-3786

FAX：092-643-3789

E-mail：kigyokyoku@pref.fukuoka.lg.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【14】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について

糸島市役所企画部地域振興課

概要：

糸島市では、子育て世代の生活を応援し、市への定住を促進するため、糸島市・福岡都市圏の子育て世代と、子育て世代応援の趣旨に賛同する協賛企業をつなぐ会員制ポータルサイト“いとネット”を開設しております。

いとネットに会員登録し、協賛店で会員証を提示すると、会員向けの特別サービスを受けることができます。

さらに、いとネットでは、協賛企業からの会員向けのお得な情報に加え、市から子育てや教育環境などに関する生活密着情報もお届けします。

皆様のご登録をお待ちしております。

会員対象者：福岡都市圏の18歳から40歳の方または18歳以下の子どもを育てている方

登録方法：パソコン、スマートフォンよりサイトにアクセスし、入力画面に情報を入力してください。

サイトURL <http://itonet.jp>

登録後は、会員証の画像データをダウンロードし、スマートフォン等の端末へ保存して、協賛店でご利用ください。

登録料：無料

問い合わせ先：

糸島市 企画部 地域振興課 定住・学研都市係

TEL：092-332-2062

* * * * * 事務局からのお願い & お知らせ * * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、

メールマガジン会員を随時募集しております。

ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報を

メールマガジンにて毎月お届けしています。

産学連携、研究施設、立地情報など九大学研都市に関する情報に

関心のある方には是非お知らせください。

【詳細】

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規の御登録はこちらから

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/add/>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただきます。

メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ等は下記のURLをご参照ください。

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/>

または、info@opack.jpまでお問い合わせください。

* * * * *